

グローバル探究Ⅰ（1年）の取組

第24回 探究教室での発表（地域予選）

第24回は、2月3日（水）に実施しました。各探究クラスに分かれ、各班の地域創生モデル案を発表しました。ユニークなパフォーマンスを取り込んだり、作成した動画・パンフレット・模型等を披露したりするなど、オリジナルに溢れた発表となりました。そして各地域1位が決定し、翌週の学年発表への出場が決定しました。

第25回 学年発表会

2月10日（水）に、学年発表を行いました。各教室へZoomで配信するというので、画面上でプレゼンテーションを行うための工夫を凝らしながらの発表となりました。さすが各地域1位とあって、どの班も内容に説得力があり、頷きながら聞く生徒たちの姿が印象的でした。学年代表として、大野見地域の103班が選出されました。この班は、3月16日の成果発表会にて、1年生代表としてステージ発表を行います。

第26回 振り返り・次年度に向けて

2月17日（水）に、G探Ⅰの振り返りと、来年度のG探Ⅱの取り組みについての説明を聞きました。来年度は「地域・国際・教育・スポーツ・医療/看護・福祉/人権・芸術・政治/経済・ローコストサイエンス」の中から選び、探究を進めていきます。進路に直結する探究活動にもなり得るため、担当教員からは、「春休みの間に、自分の進路について考えておくこと」という話がありました。

第27回 成果発表会に向けたリハーサル

3月12日（金）に、各地域で1、2位となった班が成果発表会に向けたリハーサルを、2年生と合同で行いました。本番のような雰囲気漂う練習に、発表者は大変緊張していました。発表を聞いた生徒は、感想やアドバイス、本番に向けて協力できることなどを付箋に書きました。それらの付箋を見て、発表者は本番に向けて改善点を考えます。2年生の発表を初めて聞き、刺激を受けた生徒も多かったようです。



学年発表出場チーム

103班(大野見)	504班(高知市)
207班(須崎市)	603班(梶原町)
307班(日高村)	705班(室戸市)
407班(香美市)	807班(香美市)



探究活動の中で成長したと思うことは、意見が前より言えるようになったことです。G探では1人1人の意見を求められる機会が多くて、周りに合わせておけば良いという考えから、何か発言しないといけない、と気の持ちようを変えることができました。

（生徒の振り返りより）

